

## アンタルヤ行動計画【骨子】（仮訳）

- ・この行動計画は世界経済の回復を強化し、強固で持続可能かつ均衡のある成長を促進するための、G20 の断固たる行動計画を示すものである。

### ○より強固で持続可能かつ均衡ある成長に向けた計画

- ・我々は今年、以下の3つの主要な要素を中心とした野心的行動計画を立てた。
  1. 我々の包括的な成長戦略の適時かつ完全な実行
  2. 世界的な投資の減速を背景とした国別投資戦略の策定
  3. より包摂的な世界経済の成長の促進

### ○我々の包括的な成長戦略の実行

- ・昨年ブリスベンで我々は、完全かつ適時に実行されれば、2018 年までに G20 全体で GDP を少なくとも 2%引き上げる成長戦略に合意した。
- ・この成長戦略が最大の成長をもたらすことを確かにすべく、我々は説明責任に関する枠組みを強化し、完全で適時のコミットメントの実行に対して緊密に透明性のある方法で確認することとした。
- ・我々は今年の説明責任評価報告書を歓迎する。今年の説明責任評価は、特に我々の成長戦略の実行に焦点をあてている。
- ・我々はまた、我々の成長戦略の実行状況についてピアレビューを行い、ブリスベンでのコミットメントを実行する各国の努力に励まされた。
- ・IMF、OECD、世界銀行グループによる評価では、G20 メンバー国はブリスベンで合意した成長戦略の主要なコミットメントの約半分を達成したと示されている。この努力により、我々は全体の GDP 引き上げ目標の 3 分の 1 以上を達成したことになるが、同時に評価では残された課題の実行も重要だと示されている。

### ○回復の強化と潜在成長の引き上げ（日本に関する記述の抜粋）

#### [短期的な世界経済の下支え]

- ・日本、イギリス、アメリカの金融政策は非常に緩和的なままである。
- ・ブラジル、日本、南アフリカは、マクロ経済政策を強化し、信頼を高めるための幅広い

施策を含む、信頼に足る財政計画を実行するとコミットしている。

#### **[構造改革による中期的な潜在成長の引き上げ]**

- ・ オーストラリア、EU、ドイツ、日本、サウジアラビア、トルコ、イギリス、アメリカは、保育へのアクセス拡大や、家庭関連の休業からの女性の復職の更なる促進、その他の政策によるものを含めた女性の労働参加促進のための政策を進めている。
- ・ 日本は、とりわけ起業・開業の簡素化と外国人の在留資格条件を緩和する、国家戦略特区を推進している。
- ・ オーストラリア、カナダ、日本、メキシコ、アメリカ、及び G20 メンバーでない 7 か国は、世界最大の自由貿易圏である野心的な汎地域的貿易協定である、TPP の合意に達した。

#### **[将来の成長への投資]**

- ・ 日本はガバナンス改革、投資家と企業の対話促進、成長志向の法人税改革によりビジネス環境を改善する。